

募集要項

IPU New Zealand

2025 年度 4 月・8 月 入学



Get an international qualification for your global career

IPU New Zealand 2025 年度 4 月・8 月 入学案内

※入学月は 4 月・8 月から選択できます。

英語力に自信のない方

NZCEL（基礎英語教育）課程に在籍し、現在の英語力に合ったクラス学習を始めることで、基礎力を身につけ専門教育に備えます。授業だけでなく寮生活やインターンシップ、クラブ活動、ホームステイなど、あらゆる機会を通じて自らの英語力を高めていきます。

※ 入学時に専攻学部・学科を決める必要はありません。

英語が得意な方

入学時点で下記「課程選択に必要な英語力要件」に示された英語力があれば、NZCEL（基礎英語教育）課程に在籍せず「現代国際学部」に直接進むことができます。その場合、3 年間でニュージーランドの大学卒業資格学士号（Bachelor's Degree）を取得することが可能です。

募集人員 30 名 <日本人学生枠>

NZCEL（基礎英語教育）課程 へ入学

（ New Zealand Certificate in English Language ）

※ 入学条件 レベル 3 General * 以上の英語力判定を受け、履修開始。

（ *IELTS 総合 4.5 以上かつ各バンドで 4.0 以上相当 ）

ご自身の英語力がどのレベルに相当するか確認したい場合は、日本事務局へお問合わせください。



上記修了後、 **学士 または ディプロマ課程** へ進級

※ 下記「必要な英語力要件」を満たしている方は、学士またはディプロマ課程へ直接入学できます。



専門課程の学位（学士及びディプロマ課程修了証書）は
《履修科目》に応じて、卒業時に修得

※下記いずれかをクリアすること。

	課程選択に必要な英語力要件		
	IELTS	TOEFL	NZCEL 基礎英語教育
Bachelor of Contemporary International Studies 現代国際学部 【学士課程】 ■国際ビジネス学科 ■国際関係学科 ■TESOL・言語研究学科 ■国際学科	総合 6.0 以上 かつ 各バンドで 5.5 以上 アカデミック版	iBT:60 以上 (Writing 18 以上)	Level 4 を修了
New Zealand Diploma 現代国際学部 実践教育学科 【ディプロマ課程】 ■ビジネスコース ※最少開講人数に満たない場合は、コースが開講されない可能性があります。	総合 5.5 以上 かつ 各バンドで 5.0 以上 アカデミック版	iBT:46 以上 (Writing 14 以上)	

<進級ステップ例>

入学初年度、NZCEL（基礎英語教育）課程に在籍。以後、学士課程（3 年間）またはディプロマ課程（1 年間）へ進級。ディプロマ課程を経て学士課程へ進むことも可能。

※ ニュージーランドでは、3 年間で学士号（Bachelor's Degree）を取得することが可能です。

※ NZCEL 課程に在籍者も正規留学生として扱われるため、各種奨学金等の申請が可能です。

国際総合大学院

募集人員 30 名

詳しくは「国際総合大学院案内（英文）」をご請求ください。

- 修士課程（2 年制）
- 準修士課程（1 年制）

■ 入学までのプロセス

1	進学相談会に参加	個別相談会を随時開催しています。留学事情に精通したスタッフが、本学の特長やカリキュラム等について詳しくご説明します。
2	出願	出願資格などの詳細をよくご確認の上、ホームページより募集要項をダウンロードし、出願書類を本学へEメール送信してください。(一部の書類原本は郵送受付)
3	入学審査	すべてオンラインで入学審査を行いますので、ご自宅から受験することが出来ます。書類審査、面接(本人・保護者)により、総合的に審査します。
4	英語力判定	大学が行うプレースメントテスト(レベル判定テスト)ないしはIELTS、TOEFLの成績によりNZCEL レベル3 General以上の英語力を有する判定を受ける必要があります。※レベルについては、大学案内 P.10 英語力要件の表をご参照ください。
5	合否通知	審査・判定結果をEメールにて通知いたします。プレースメントテスト(レベル判定テスト)でレベル2以下の判定を受けた場合は、プレースメントテストのみを再受験することが出来ます。※12月・3月に実施予定。結果通知と併せてご案内します。
6	入学手続き	NZCEL レベル 3 General以上に相当する英語力判定を受けた合格者には、入学手続き書類を郵送します。
7	学生ビザ申請手続き	入学手続きが完了した合格者は、各自の履修開始時期(4月・8月)に合わせて学生ビザの申請を行います。学生ビザ審査の状況によって、渡航時期のご希望に沿えない場合があります。
8	渡航前オリエンテーション	英語力向上や留学生活の概要を把握する渡航前オリエンテーションに必ず参加していただきます。
9	ニュージーランドへ渡航	各学期開始日の約1週間前に渡航し、現地でのオリエンテーションに参加した後、IPU New Zealandでの講義が開始されます。

※ 感染症などの外的要因により、やむを得ず募集要項の記載と異なる方法・手順となる可能性がありますのでご了承ください。

■ 出願資格

一般出願

専願・併願

以下の項目でひとつでも当てはまれば、本学の入学審査を受けることができます。

- 高等学校を卒業された方、もしくは2025年3月卒業見込みの方
- 高等学校卒業程度認定試験に合格された方、旧大学入学資格検定に合格された方
- 高等学校卒業と同等以上の学力があると本学が認めた方
- 海外において、12年間の学校教育(小・中・高等学校)課程を修了された方、もしくは2025年3月までに修了見込みの方

指定校推薦出願

専願

以下の項目全てに当てはまれば、本学指定校推薦での入学審査を受けることができます。

- 本学が指定する高等学校を2025年3月卒業見込みの方で、調査書の英語・外国語科目評価平均値が3.5以上あり、かつ全体平均値が3.0以上ある方で、学校長が推薦する方
- 全日制高等学校、あるいは週5日以上通学するタイプの通信制・定時制高等学校等において、出席率が90%以上である方
- 英語力習得や異文化交流、本学の専門課程での学習に意欲を持ち、留学への目的意識がしっかりとある方
- 合格した場合は、確実に本学へ入学する方

編入学出願

専願・併願

以下の項目に当てはまれば、本学の入学審査を受けることができます。

- 大学、短期大学、専門学校、高等専門学校4-5年次のいずれかに在学中、または卒業した方で、英語力習得や異文化交流、本学専門課程での学習に意欲を持ち、目的意識がしっかりとある方

■ 入学審査日程

期	出願期間	1) オンライン面接日 2) プレーンテスト実施日	合格発表 (メール通知)	留学費用納入期日		入学月
				専願	併願	
I	2024年 9月10日(火)～9月20日(金)	1) 10月13日(日) 2) 10月14日(月・祝)	10月25日(金)	入学金・授業料・教育施設充実費 11月22日(金)	入学金・授業料・教育施設充実費 4月入学 1月21日(火) 8月入学 4月30日(水)	2025年 4月入学 8月入学
II	11月5日(火)～11月11日(月)	1) 11月30日(土) 2) 12月 1日(日)	12月13日(金)	入学金・授業料・教育施設充実費 1月10日(金)		
III	2025年 2月21日(金)～2月28日(金)	1)・2) 3月20日(木・祝)	3月28日(金)	入学金・授業料・教育施設充実 4月30日(水)		2025年 8月入学

※入学月は4月・8月から選択できます。入学願書の「入学希望月」欄にチェックしてください。

※Ⅱ期受験者は、出願受付後に受験日をご連絡いたします。

その他の期の受験日につきましても、受験者数によって日程の変更をお願いする場合があります。何卒ご了承ください。

■ 出願書類

★は提出必須。☆は該当者のみ提出。

※ P.6「奨学金制度」参照

出願書類	一般出願	指定校推薦出願	編入学出願	※奨学金申請
① 入学願書	★	★	★	①～⑦は 各自の出願形態による
② 調査書	★	★	★	
③ 成績証明書(英文)	★	★	★	
④ パスポートの写真ページの写し	☆	☆	☆	
⑤ レターパックプラス(返信用)	★	★	★	
⑥ 指定校推薦書		★		
⑦ 英文成績証明書			★	
⑧ 奨学金申請書				★
⑨ 奨学金申請用推薦書				☆
⑩ 自己推薦書				☆
⑪ 英作文課題				★
⑫ 一芸部門出願資料				☆
⑬ 英語力を示す資格や検定結果の証明書の写し	☆	☆	☆	☆

出願書類作成上の注意

※ 出願書類は、PDF への直接入力または出力した用紙に漏れの無いようご記入ください。

PDF への入力には、Adobe Acrobat Reader DC が必要です。

※ 出願形態により各自必要な提出書類をご準備ください。

① ⑧ ⑩ ⑪ ⑫ の提出は、書類を PDF ファイルにして E メールに添付し、送信すること。

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑨ ⑬ の提出は、日本事務局へ郵送すること。(P.4「出願方法」をご確認ください)

※ 入学願書 : 必要事項を漏れなく記入し、写真を貼付のうえ提出してください。

※ 調査書 : 各高等学校所定の形式で厳封されたもの。

卒業後の経過年数等の事情により「調査書」が発行できない場合は、「卒業証明書」「成績証明書」を提出してください。

※ 成績証明書(英文) : 高等学校が発行するもの。英語での提出が難しい場合は、日本事務局へご相談ください。

※ パスポートの写真ページ : パスポートをお持ちの方は、写真ページの鮮明な写しを必ず提出してください。

※ レターパックプラス(返信用) : 入学手続き書類送付に使用します。「お届け先」欄に出願者自身の郵便番号・住所・氏名を記載し、二つ折りにして出願書類に同封してください。

※ 指定校推薦書 : 指定校推薦出願のみ。出力してご使用ください。

※ 英文成績証明書 : 編入学出願のみ。これまでに取得した単位等が明記された英文の成績証明書。

※ 奨学金申請書 : 奨学生審査を希望する場合、「学業部門」「一芸部門」のいずれかを選択し、必要事項を記入してご提出ください。

※ 奨学金申請用推薦書 : 奨学生審査の希望者が高等学校在籍中の場合、高等学校長からの推薦書。出力してご使用ください。

※ 自己推薦書 : 奨学生審査の希望者が既に高校を卒業している場合に提出してください。(P.7 の必要書類を参照)

※ 英作文課題 : 奨学生審査を希望する場合に提出してください。(P.7 の必要書類を参照)

※ 一芸部門出願資料 : 奨学生審査を「一芸部門」で申請する場合に提出してください。(P.7 の必要書類を参照)

※ 英語力を示す資格や検定結果の証明書 : 英語資格や検定結果をお持ちの方は、証明書の写しを提出してください。

奨学生審査を「学業部門」で申請される方で、高校の英語評定平均以外の該当である場合は提出が必須です。

■ 出願方法

P.3 の出願書類に不備がないか確認のうえ、下記の方法で提出してください。 ※各出願期間内必着

<E メール送信先>

大学事務局（ **infoj@ipu.ac.nz** ）へ PDF ファイルにて送信

<原本書類送付先>

〒100-0004

東京都千代田区大手町 2-1-1 大手町野村ビル 8F

IPU New Zealand 日本事務局 宛 Tel：03-6202-0606

※ 高等学校より発行された調査書や成績証明書・各推薦書など厳封された書類は、開封せずにそのまま上記へ「簡易書留郵便」で郵送してください。

入学審査料

- 35,000 円 （一旦振り込まれた入学審査料、出願書類はいかなる理由でも返還できません）
- 振込先 三井住友銀行 赤坂支店（普通） 口座番号 480395
アイピーユーニュージーランドニホンジムキョク

（注意） 入学審査料は必ず出願者本人の名前でお振り込みください。

■ 審査・選考方法

必要書類の提出・入学審査料の納入が確認できた方に、入学審査のご案内を E メールでお送りします。
すべてオンラインでの実施となり、詳細は E メールに記載しますので必ずご確認ください。

留学を成功させるには英語力の向上に加え、留学生自身が高い目的意識を持っていることが不可欠です。
そのため本学の入学審査では、受験者本人の留学に対する意欲および留学生としての資質を厳格に審査いたします。

審査項目

1. 書類審査 2. オンライン面接（本人・保護者） 3. 英語力判定（プレースメントテスト）

1. 「書類審査」は、提出いただいた出願書類に基づいて判定いたします。
 2. 「オンライン面接」は学生本人と保護者様（お一人以上）の参加が必要です。
学生本人との面接では、ご自身の目標等を英語でお伺いします。出来る限り英語で回答し、難しいようであれば日本語でお話してください。保護者様には、特別なお申し出のない限り日本語で進行いたします。
 3. 「英語力判定」は、本学が実施するプレースメントテスト（レベル判定テスト）を受験いただきます。
なお、既に IELTS や TOEFL 等で 所定の英語力(*) を証明することが出来る場合は、受験が必須ではありません。
 - * IELTS アカデミック版またはジェネラル版：総合 4.5 以上（各バンド 4.0 以上）
 - * TOEFL：iBT 35 以上（Writing 14 以上）
- 受験には、安定してインターネット接続ができる環境が必要となります。
インターネット環境やパソコンをご用意できない等、ご心配のある方は事前に日本事務局までご相談ください。
- 審査日程について、特別な事情がある場合には可能な限り柔軟に対応いたしますので事前にご相談ください。

■ 合否発表

審査内容を総合的に判断した上で、合否通知を E メールでお送りします。

- 合格者には後日、入学手続きに関するご案内を郵送します。
- プレースメントテスト（レベル判定テスト）でレベル 2 以下の判定を受けた場合は、プレースメントテストのみを再受験することが出来ます。
再受験日：Ⅱ期・Ⅲ期の試験日程に合わせて実施予定。再受験は 1 回につき、別途 10,000 円を納入いただきます。
詳細は、英語力判定通知と併せてご案内します。

■ 留学費用

■ 入学金 300,000 円 <初年度のみ>

※ 指定校推薦で合格された方は、入学金が免除になります。

■ 授業料 科目（15 単位）あたり：2,743.13 NZ ドル 年間 8 科目（120 単位）履修した場合：21,945 NZ ドル

※ NZ ドル＝ニュージーランドドル

- ※ 学生ビザ取得のため、年間に最低 8 科目履修する必要があります。
- ※ 通常 1 学期・2 学期に 4 科目ずつ履修します。夏学期に追加で履修する場合、1 科目毎に 2,743.13 NZ ドルが発生します。
- ※ 入学初年度に NZCEL（基礎英語教育）課程を履修する場合に限り、英語力を継続して向上させるため、1 学期・2 学期・夏学期の全てが必修となります。
- ※ その他、NZQA 登録料（220 NZ ドル）が発生します。
NZQA 登録料とは、NZCEL（基礎英語教育）課程の履修時に必要な費用であり、予め 1 学期・2 学期分（各 110NZ ドル）を徴収します。実際の履修状況により追加徴収または返金されることがあります。

■ 教育施設充実費 2,650 NZ ドル <年間>

- ※ 学生サポート費用、施設維持管理費用などに充てられます。
- ※ 毎月 10GB までの WiFi インターネット使用分が含まれます。追加費用にて上限を引き上げることができます。
- ※ ニュージーランド政府機関のガイドラインに基づき支出対象となる項目や徴収金額が変更となる可能性があります。

■ 寮費 年間 17,325 NZ ドル <1 人部屋（7 m²）>

- 寮費には 1 日 3 食分の食費と水道光熱費を含みます。3 食は学内のダイニングホール（食堂）で提供されます。
- 留学中、ホームステイをすることも出来ます。希望する場合は、現地で申請してください。
- 原則、ご請求は年 1 回です。追加授業料や寮の変更または未払などが生じた場合は、その都度請求させていただきます。ただし、寮費は 2 分割払が可能です。
※ 2 分割払納入時期について、4 月入学生は 2 月と 7 月、8 月入学生は 4 月と 1 月です。
寮費分納は 8,662.50 NZ ドル×2 回のお支払となります。
- 学期間および学期途中の休暇、旅行などで寮を離れたことに伴う寮費の返金はありません。

■ 入寮保証金 1,000 NZ ドル <初年度のみ>

- ※ 寮費の 1 回目の支払いとあわせて納入して頂きます。
- ※ 1,000 NZ ドルの内 250 NZ ドルは、メンテナンス費として徴収され、残額 750 NZ ドルについては、未納金、破損修理費を差し引いた上で、卒業・修了後に返金します。

■ その他

- 上記費用のほかに、教科書・資料代、渡航前オリエンテーション費、パスポート・学生ビザ取得費用、ニュージーランド渡航費、留学生用保険への加入費用、学生会費（任意支払）がそれぞれ発生します。
- 受け付けた入学審査料はいかなる理由があっても返還いたしません。本学に納入されたその他費用に関しては、ニュージーランドの法律に基づいた本学返金規定に沿って返還を行います。
- 上記の各留学費用（授業料、教育施設充実費、寮費等）は、経済情勢により 10% 増加を限度として、変更となる場合がございます。
- 2 年次以降の各留学費用のご請求は、4 月入学生は 11 月、8 月入学生は 2 月を想定しています。（ご請求から納入までの期間は、おおそ 1 ヶ月程度）
- 感染症の影響等で渡航時期が遅れる場合は「教育施設充実費」の一部、「寮費」、「入寮保証金」は現地での生活が開始されてから利用されます。

■ 入学手続き時の学納金

- 入学手続き時には、入学金、授業料、教育施設充実費を納入いただきます。
- 合格者は上記費用を、P.3 表の各受験期「留学費用納入期日」までにご納入ください。期日までに納入を完了しない場合は、入学資格を失います。
- 学納金の納付には、海外送金のお手続きが必要となります。納入期日に合わせ、送金方法等をご利用の金融機関へ事前にご確認ください。

■ 奨学金制度【JNZPF ニュージーランド留学特別奨学金】

日本＝ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション（JNZPF）は 1995 年、教育を通じた日本とニュージーランドの人的交流促進のために設立されました。ニュージーランドの大学における教育の機会を提供し、日本とニュージーランドの相互理解の促進に貢献できる人材を育成するため、奨学生を募集します。

■ 審査対象：出願時に奨学生審査を申請した方のうち、入学審査結果の総合評価が高い方へ支給されます。

（注）「指定校推薦」での出願者は、奨学金と指定校特典（入学金免除）の両方を受け取ることはできません。

奨学生審査に合格した場合は、奨学金のみが支給対象となります。

※ 審査結果は、入学審査可否通知と併せてお知らせいたします。

※ 支給対象者には、奨学金種類 A または B の判定も通知いたします。

■ 募集人数および給付額（返済不要）

奨学金種類	JNZPF 特別奨学金	
	A	B
募集人数	3 名	5 名
給付額（年間）	1 科目につき 1,000NZ ドル （年間最大 8,000NZ ドルまで）	1 科目につき 500NZ ドル （年間最大 4,000NZ ドルまで）
充当対象	授業料	
支給期間	卒業までの最長 4 年 *更新審査有り（毎学期）	

■ 審査項目 ※学業部門・一芸部門のいずれかを選択

奨学金種類		JNZPF 特別奨学金	
		A	B
学 業 部 門	学業成績・英語力でアピールする場合		
	高校在学中の平均出席率	90%以上	
	高校調査書の評定平均値	4.0 以上	
	英語の成績が次の①～④いずれかに該当		
	①IELTS アカデミック版	総合 6.0 以上	総合 4.5 以上
	②TOEFL iBT	60 以上	42 以上
一 芸 部 門	③実用英語技能検定（英検）	準 1 級以上	2 級以上
	④高校調査書の英語評定平均値	4.5 以上	4.0 以上
	ご自身の強みやこれまでの活動でアピールする場合		
	リーダーシップ 特技 パーソナリティ 等	例) クラブのキャプテン、同好会運営経験者、ボランティア活動への積極的参加者、楽器演奏・スポーツ・ダンス・コンピューターなど学業以外に秀でている技能を有する者 ほか、上記に限らず自身の強みや個性を表現したい者	

■ 奨学金申請時に必要な書類（出願書類と併せて提出するもの）

1. 奨学金申請書（本冊子綴込のもの） ※ 学業部門、一芸部門のいずれかを選択。
2. 在学している高等学校長の推薦書（本冊子綴込のもの）
既に高等学校を卒業された方は、推薦状の代わりに「自己推薦書」を提出。
自身の強みや奨学生として大学に貢献できる事など、自由に書いてください。
※ A4 サイズの用紙に、日本語 400 字程度でタイピングすること。
3. 英作文課題：「What lessons have you learnt from failure and success?」
※ A4 サイズの用紙に、英語 400 語程度でタイピングすること。
4. 英語力を示す資格や検定結果の証明（スキャンデータ） ※学業部門での申請の場合は必須。
5. （一芸部門で申請する場合）出願に至った理由を証明する資料
※ これまでの活動を証明できる証明書、写真、記事、自己 PR など。形式は自由。

* 上記のほか、出願自体に必要な書類と併せて大学事務局まで提出してください。
提出書類は P.3「出願書類」の「奨学金申請」欄をよくご確認ください。

■ 更新条件

	JNZPF 特別奨学金
履修科目の出席率 （学期毎に審査）	平均 90% 以上
履修科目の成績 （学期毎に審査）	すべて合格かつ平均 B 以上（*1）
所属学部	Bachelor of Contemporary International Studies（BCIS）プログラムに進むこと、 または入学時点で同プログラムに進む意思のあること（*2）
（*1）成績は 9 段階制であり、平均成績は各科目の成績を評定値に置き換えて算出する。 評定値は、A+ の 9.0 が最も高く、成績が下がるごとに 1.0 ポイントずつ下がる。 例）ある学期で 4 科目を履修し、それぞれの成績が 1 科目で A、2 科目で B、1 科目で C+ の場合 → 評定値は合計 21.0（8.0+5.0+5.0+3.0）であり、平均値を求めると 5.25 となる。 これは B の評定値である 5.0 を上回っており、更新条件を満たしている。 （*2）特例として、在学初年度の最長 12 カ月間に限り、現代国際学部 実践教育学科 英語コース（基礎英語教育）への所属を認める。同課程を終えた後に BCIS プログラムへ進まなかった場合、状況に応じて次のいずれかの措置が取られる。 a. 基礎英語教育を終えた時点で BCIS プログラムに進む意思のない場合 → 奨学金給付を停止 b. BCIS プログラムに一度所属した後、NZ Diploma プログラムに転科した場合 → 転科した年度に給付された奨学金は JNZPF 側に返金しなければならない。	
その他	1. 日本とニュージーランドおよび諸国間の異文化交流と相互理解を促す活動、下級生の語学力向上を促す活動、大学の広報活動等に参加すること。 2. JNZPF および IPU New Zealand の名誉を傷つける行為に及んでいないこと。 3. IPU New Zealand の学則およびニュージーランド国の法律をそれぞれ全面的に順守していること。 4. 学費を適時に納入していること。 5. その他、奨学生として適切ではない行為があったと JNZPF または IPU New Zealand によって判断される行為に及んでいないこと。 6. 退学した場合には給付済み奨学金を全額返還すること。

入学願書

受験番号 (本学記入欄)	
-----------------	--

記入日 20____年____月____日

出願形態 (当てはまる□欄を選択)		入学希望月
☐ 一般 General	☐ 専願 Apply only IPUNZ	2024 年 ☐ 4 月 ☐ 8 月
☐ 編入学 Transfer from another Univ.	☐ 併願 Apply other Univ. as well	
☐ 指定校推薦 Recommended by high school	☐ 専願 Apply only IPUNZ	
☐ JNZPF 奨学生 Scholarship		

写真貼付
クリックして画像をアップロードしてください。

①上半身・正面・無帽・背景なし
②最近3カ月以内に撮影したもの

出願者情報	フリガナ (セイ)	(メイ)	生年月日 (西暦) 年 月 日 () 歳
	氏名 (姓)	(名)	
	ローマ字 (姓) ※パスポート表記	(名)	性別
	現住所 〒 _____		国籍
	現住所 (英語表記でご記載ください) ※入学手続き時に必要となります。		自宅 Tel. _____ 本人携帯電話 _____ 保護者連絡先 _____

Email アドレス

入学審査のご案内をお送りします。
◀ PC メールアドレスを必ずご記載ください。
(誤記載にご注意ください)

学歴・職歴 高等学校、高等学校以降の学歴を、国内外問わず全て正式校名で記載してください。 複数キャンパスがある学校の場合、キャンパス名まで記載してください。 職歴がある場合は、必ず記載してください。	学歴 立	在学期間 (西暦) 年 月 ~ 年 月	☐ 卒業 ☐ 卒業見込み
	立	在学期間 (西暦) 年 月 ~ 年 月	☐ 卒業 ☐ 卒業見込み
	職歴	在職期間 (西暦) 年 月 ~ 年 月	☐ 現職 ☐ 離職

出願時点でのパスポート所有 ☐ 有 ☐ 無

※パスポートを所有している場合は、パスポートの写真ページの鮮明なコピーを出願書類に同封してください。

- これまでに一番力を入れたことを教えてください。（日本語 300 字程度で記入）

- 本学で学びたいことや留学中の目標は何ですか？（日本語で記入）

Please complete this form in English.（下記について英語で記入してください。）

Results of English Language Examination（英語力を示す資格や試験結果）

☐ Yes I have

☐ No I do not have

	Score（級、点数）	Date taken（取得年月）
EIKEN		
TOEIC		
TOEFL		
IELTS (Academic)		
Other		

専門課程の規定スコアを満たしている方は
現時点での受講希望コースを選択してください。

☐ Bachelor's Degree(学士課程)

☐ Diploma(ディプロマ課程)

☐ Not sure(検討中)

Have you been to any other country?（海外に滞在した経験がありますか？） 家族旅行や学校の研修等

Country	When	How long	Purpose

Proposed Course of Study（現時点で興味・関心のある分野）※複数選択可

☐ International Business

☐ International Relations

☐ TESOL & Language

推薦書

20 年 月 日

IPU New Zealand 学長 殿

学校名

校長名



下記の生徒は20____年____月本校卒業見込みの者で、
貴学への進学に適する者と認め、推薦します。

(フリガナ)

生徒氏名

生年月日

西暦 年 月 日生

JNZPFニュージーランド留学特別奨学生 奨学金申請書

☐	学業部門	☐	一芸部門		
フリガナ					
出願者氏名：					
生年月日：西暦		年	月	日	性別：
学校名：				(複数キャンパスがある学校の場合、キャンパス名まで記入すること)	
卒業年月：西暦		年	月	(☐ 卒業	☐ 卒業見込み)
申請理由 (留学目的を踏まえ日本語でご記入ください)					
保 護 者 情 報	フリガナ				
	保護者／保証人名：				
	フリガナ				
	現住所：〒				
	電話番号：				
	勤務先：				

JNZPFニュージーランド留学特別奨学生
推薦書

日本＝ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション 御中

20 年 月 日

学校名

校長名



下記の生徒は 年 月に本校を卒業する見込みであり、
貴団体の奨学生に適する者と認め、ここに推薦します。

推薦理由

記

フリガナ

生徒氏名

生年月日

西暦

年

月

日生

IPU New Zealand 個別相談会

留学に関するあらゆる疑問や質問にスタッフが为您解答します。お気軽にお問い合わせください。

IPU New Zealand 日本事務局

☎ **03-6202-0606** ✉ **infoj@ipu.ac.nz**

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル8F

TEL受付 平日9:00~17:30 (休業日:土曜・日曜・祝日)

IPU New Zealand

57 Aokautere Drive, Fitzherbert,
Palmerston North 4410, New Zealand
<https://www.ipu-nz.ac.jp>

IPU NZ

検索 